

小規模企業の海外展開方法

POINT 海外展開には無数の方法あり
地道な一歩に、成功の可能性

以前から「海外ビジネス」に興味があるのですが、
小規模企業でも『海外展開』は可能なのでしょうか？

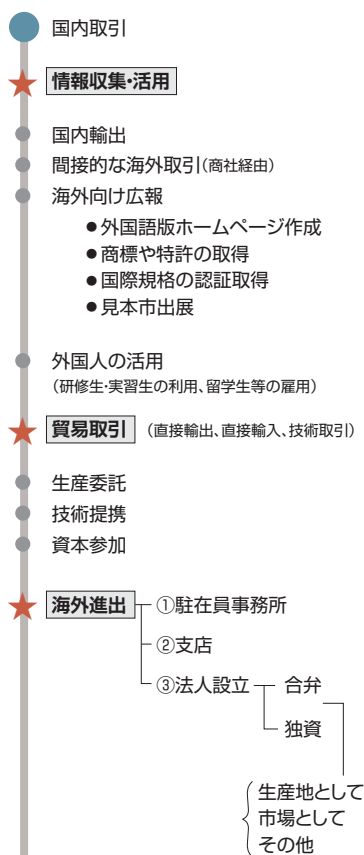
『海外展開』と言うと、一般的には輸出や輸入といった「貿易取引」や海外に生産拠点等の会社を設立する「海外進出」を指しますが、その他にも海外ビジネスと呼ばれるいくつかの方法があります。したがって、企業の規模で『海外展開』ができるかどうかということではなく、自社の中でいかに海外を活用してビジネスに繋げていくかです。要は、貴社に合った『海外展開』を行えばよいのです。

海外展開の種類

私は、海外展開企業を大きく分けて「貿易取引を行っている企業」「海外進出している企業」と「国際化を活用している企業」の三つに分類しています。よくご質問をいただく「国際化を活用する」とはどういうことかを事例で説明します。

あるメッキ業者は、国際的に環境の法整備が早いヨーロッパ諸国の環境情報をいち早く入手することで技術や新製品の開発

国際化のフローチャート



に繋げて、日本国内でのビジネスにおいて他社より優位性を発揮しています。このように、直接的な取引等ではありませんが、海外情報をうまくビジネスに取り入れることを指します。

ご参考までに、海外展開のフローチャートを表にしてみました。一般的には上から下に行くにつれて、ビジネスの難易度が上がっていくと言われています。つまり、「資金」がより多く掛かるようになります。

「リスク」も増えていくと理解して下さい。何れにしろ、自社が取り組める『海外展開』を行っていくのが王道と言えます。

小規模企業の海外展開が増加

最近では、小規模企業の『海外展開』に関して、様々な業種・業態で成功事例が出てきています。個々の事例は割愛しますが、各社独自のユニークなビジネスモデルで海外ビジネスにチャレンジしています。「大きな資金を投入できないなら、なるべく資金をかけない」「人材がいなければ人を使わない」など、まだまだたくさん『海外展開』方法があります。

目的と取り組み方法

最後に、『海外展開』で成功されている企業の共通点について少しお話しします。まずは、「何をしたいのか」という目的をしっかりと決めておくことが重要です。方向性がしっかりしていなければ、良い結果は出ません。また、海外ビジネスの環境は目まぐるしく変化していますので、弛まなない情報収集を行う必要があります。

目的に向かって、自分の周りのあらゆるモノを活用して情報収集しながら進めていけば、貴社も『海外展開』の成功者になれるでしょう。

静岡商工会議所では、貿易・海外投資に関する個別相談(無料)に応じています。ご希望の方は、中小企業相談所へ。

静岡支所 電話054425335113
清水支所 電話05443533401

回答



株式会社ありがとう
代表取締役
静岡商工会議所・専門相談員
櫻井 渉 さん